入力したプロンプトと出力結果は以下であった。

入力したプロンプト:日本の湖は

出力結果:湖の定義は、水が蒸発して、空気中に放出される、または水が地面に沈む、または水が地面に沈む、または水が地面に沈む、または水が地面に沈

入力したプロンプト:日本1高いビルは

出力結果:タワーマンションの高層階のメリットとデメリット タワーマンションの高層階のメリットとデメリット タワーマンションの高層階のメリットとデメリット タワーマンションの高層階のメリットとデメリット タワーマンションの高層階

入力したプロンプト:この映画の感想は

出力結果:映画「この世界の片隅に」を観てきました。 この映画は、戦争の悲惨さを訴える映画ではなく、戦争の悲惨さを忘れないための映画です。 戦争の悲惨さを

1 つめと 2 つめの大きな違いは、順番があるかないかである。しかし、出力結果はともに入力プロンプトに対してずれた回答が得られた。1 つめは、「日本 1」という言葉を含まなかったことが原因であると考えられる。2 つめは、日本のビルの固有名詞を学習できていないと考えられる。1 つめとは違い、2 つめには「日本 1」という言葉を含めている。また、授業内で、「日本一高い山は」というプロンプトに対しては固有名詞で答えられている。したがって、そもそも、ビルの固有名詞を学習できていなかったと考えられる。3 つめは、映画の指定をしていなかった。しかし、どの映画を見た感想なのかまで十分に出力されていた。これは、映画の内容まで十分に学修できていたためであると考えられる。私は実際に「この世界の片隅に」を見たことがあるが、感想の内容は薄いが内容に適したことが出力されている。また、「この世界の片隅に」は、アカデミー賞に選ばれたりしており、有名であった。したがって、映画のタイトルを指定しなかったことで、学修している映画の中から入力プロンプトに対して適した出力結果を得られた原因になっていたとも考えられる。